

第1回 ゲノム病理標準化講習会プログラム

日時：平成30年10月7日（日）

場所：東京大学医学部 教育研究棟 鉄門記念講堂

受付開始 9:30～

1. 開会の挨拶 10:00～10:05
日本病理学会 理事長 北川昌伸
2. 講義
 - 1) ゲノム病理標準化センター講習会の総括 10:05～10:15
東京大学大学院医学系研究科 次世代病情報連携学講座 佐々木毅
 - 2) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第1部の解説：
研究用病理組織検体の適切な採取部位 10:15～10:45
九州大学医学部医学研究院 形態機能病理学 小田義直
 - 3) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第2部の解説：
凍結組織検体採取・保管・移送方法 10:45～11:45
慶應義塾大学医学部 病理学教室 金井弥栄
 - 昼食 — 11:45～12:45
 - 4) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第3部の解説：
ホルマリン固定パラフィン包埋標本の適切な作製・保管方法 12:45～13:45
慶應義塾大学医学部 病理学教室 金井弥栄
 - 5) バイオバンク構築の基礎 13:45～14:15
京都大学医学部 創薬医学講座 鶴山竜昭
 - 6) ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程の解説 14:15～15:15
北海道大学病院 ゲノム・コンパニオン診断研究部門 畑中 豊
 - 7) 認定病理検査技師の役割 15:15～15:45
一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 滝野 寿
3. 閉会の辞：受講証配布 15:45～16:00